

# JAITI 41

Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundation

◆URL <http://www.jaiti.org/> ◆E-MAIL [jaiti@janis.or.jp](mailto:jaiti@janis.or.jp)

JAITIとは、「公益財団法人日本農業研修場協力団」の英文、Japanese Agricultural Inservice Training Institute Foundationの頭文字の略で「ジャイチ」と呼びます。1989年、農業を生活基盤とする、開発途上国の農村地域社会の人々が、「生きる根幹」の食料を安定確保することで、生活の中に基礎的な教育と公衆衛生に目を向けるゆとりを持ち、健康で、自立心豊かな地球上の「友」になることを願って、活動が展開されています。

発 行 公益財団法人 日本農業研修場協力団  
 事 務 所 〒386-0502 長野県上田市武石沖605-5  
 TEL 0268-85-3465 FAX 0268-85-3583

## 今日のジャイチ

三月十一日に発生した東日本大震災は、津波、原発事故と予期せぬ大災害になってしまいました。尊い命を失われた被災者のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災をされた皆様にお見舞いを申し上げ、一日も早い復興ができますことをお祈りいたします。

ジャイチは、昨年、公益財団法人に移行してから一年が経過しました。この「公益財団」移行への認可は、長年に及ぶ皆様からのご支援による奉仕活動に対しての評価に有ります。この移行によって募金者には税の優遇措置が講じられるようになりましたので、諸般厳しい状況ですが、今後とも引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ネパールの教育事業の学校運営は、レカリ・バシファント学校は今年度（二〇一一）を以て公立校として地元へ移管することとなっております。念願の自立へ向かつてのスタート



▲カカニ・ブライター学校のピクニック  
 ドリケルにて 学校より70km ランチは現場で作った

も目前となりましたが、移管後も施設面等のメンテナンスの費用などは必要と思われる。しばらくの間見届けていく事となります。SLC試験は十四人が受験し十三人が合格致しました。全員上位クラスの成績でした。一方カカニ・ブライター学校の地の元の保護者達の要望は一〇年制に向けて校舎不足になるため、増建築の協力者を募集しております。

スタディツアーは、昨年と同様に実施します。皆様のご参加をお待ちしています。

◆学校支援事業  
 ●レカリ・バシファント学校の本年度のクラス支援は現在十年生のクラスで終了です。ジャイチからの引渡しは五年目となりました。この学校は、ネパール

財政厳しき折、日本事務局の人員費の予算も一部約五〇%削減いたしました。ネパールの現場でも緊張感を以て事業に臨んでもらわなければなりません。

### ◆評議員会

六月八日に定時評議員会が開催され、二三年度の事業報告・決算が承認されました。島田晴夫理事の辞任に伴い理事の補選があり、新理事に丸山敏和を選出しました。

### ◆理事会

三月二日、二三年度の事業計画・収支予算の承認、五月二日、二三年度の事業報告・決算の承認と、ジャイチ旧事務所の建物を菊池健介氏に譲渡することが決まりました。六月には常務理事に丸山敏和を選出しました。

### ◆農業支援事業

昨年は農業指導員が決まらず、ネパールへの指導員の派遣はありませんでした。ネパールからの要請は継続してあり、本年度は土屋興亜さんに昨年引き続き指導をお願いする予定です。

### ◆学校支援事業

●レカリ・バシファント学校の本年度のクラス支援は現在十年生のクラスで終了です。ジャイチからの引渡しは五年目となりました。この学校は、ネパール



▲ジャイチネパールの新事務所  
 1階は賃貸する予定

ル政府・地域の委員会ジャイチの二つの団体の支援でスムーズに推移しています。現在二〇人（教師一七名・スタッフ三名）で、給料は、政府が二〇名、委員会が七名、ジャイチが三名で分担支援をしています。

政府からは、奨学金とコーストの低い生徒達の支援もあり、現在四八五名の生徒中、女子は二四五名で、他の学校より女子の教育に力が入っていることがわかります。この一年間の運営費はおおよそ三〇八万ルピーです。

●カカニ・ブライター学校では、

ネパールの教育改革に対応し、新たに中学三年生を受け入れました。現在、幼稚園二クラス、小学校五クラス、中学校三クラスの三〇〇名が在校しています。

◆ネパールの事務所が以前の場所（ホテルサンセット・ビュートの隣）に移転しました。POBOX、電話等の変更はありません。

◆島田晴夫理事は病氣療養中につき理事を辞任しました。公益財団法人の移行申請業務に係り大変ご苦労を頂きました。一日も早く治癒されますよう祈念しております。

### ◆新理事の紹介

常務理事 丸山敏和  
 昭和四十六年より長門町役場勤務。平成二十年長和町役場平成十七年町村合併により町名変更を退職。現在は農業に従事。長野県長和町在住

## 平成22年度 事業決算報告

科目	(単位:円)
<b>I 事業活動収支の部</b>	
1. 事業活動収入	
基本財産運用収入	2,728,544
特定資産運用収入	770,462
寄附金収入	2,834,907
雑収入	387,381
2. 事業活動支出	
開発途上国への農業技術の向上と普及、農業・学校団体への助成・支援及び農業・教育の啓発事業	5,129,312
3. 管理費支出	1,252,276
事業活動収支差額	339,706
<b>II 投資活動収支の部</b>	
1. 投資活動収入	9,491,809
2. 投資活動支出	10,177,851
投資活動収支差額	△ 686,042
当期収支差額	△ 346,336
前期繰越収支差額	5,182,104
次期繰越収支差額	4,835,768

# ネパールの政治

☆二〇一一年一月十五日に UNMIN (国連ネパール支援団) の軍事監視要員の派遣が終了したことに伴い、「軍事監視、統合及び社会復帰特別委員会」は、マオイスト兵の二十一のキャンプを監視するために必要な監視要員を雇用することにしました。この決定によりネパール兵、ネパール警官、軍隊及びマオイスト兵の代表として合計一二六人がこの二十一のキャンプに配属される予定です。この特別委員会は、国軍とマオイスト兵の統合、社会復帰が完了するまで活動する予定です。これが「和平プロセス」です。

☆二〇〇八年五月二十八日にネパールは王政を廃止し共和国となった。二年の任期の制憲議会は、二〇一〇年五月二十八日に任期を一年間延長した。政党間の対立のため憲法制定作業は進まず与党は二〇一一年五月二十八日更に一年延長するための法案を提出しました。しかし、野党のネパールコンGRESS党は他の政党と一緒に、現在の政府とマオイスト党が具体的な和平プロセスと新憲法の草案を出さなければ、来年までの任期延長提案に賛成できないとしています。野党側は制憲議会の延長に対して主に三つの条件を出しています。①衛星キャンプに保管しているマオイスト兵の武器を政府に引き渡す。②内戦時に毛派が強奪した財産を国民(持ち主)に戻す。③ネパールの全政党が共同で内閣をつくる。

制憲議会の任期満了日の五月二十八日から二十九日朝まで主な三つの政党(マオイスト党、コンGRESS党及び共産党(UMC))により激論の末、制憲議会を三ヶ月延長すること、総理大臣カナル氏の辞任確認、ネパール国軍の再編など五項目について合意しました。「合意五項目」は次のとおりです。

- ①三ヶ月以内に「和平プロセス」(マオイスト兵の統合及び社会復帰問題)を完了する。
- ②三ヶ月以内に新しい憲法草案を作成する。
- ③ネパール国軍の改編。
- ④制憲議会の任期を三ヶ月延長する。
- ⑤挙国一致内閣に向けカナール首相の辞任(ただし辞任時期は明記なし)

## ネパールの子供達

本田忠彦



▶ネパールの友の会市長会の当時のメンバー、年に1回の反省会  
左から3人目が本田さん

私は平成六年、一九九四年に全国市長会から郵政省の国際ボランティア預金の過重で、アジアの貧しい後進国に援助をしようと、私

共地方法政を担当する市長が二班に分かれ、私はネパール班の一員として、首都カトマンズに入り、現地の山岳地帯の集落での生活の様子を視察いたしました。私は平成六年、一九九四年に全国市長会から郵政省の国際ボランティア預金の過重で、アジアの貧しい後進国に援助をしようと、私

乗る物は日本の中古車で、小型のマイクロバスは金具がとれ八番線縛縛てありました。途中急な坂道では全員バスを降ろされ、馬力が無く押しながら汗を拭き現地に到着しました。早いものであれから一八年が経過しました。当時、我が国の経済は安定成長期で、ネパールとは対照的に大きな格差がありました。その暮らしを現地で見ました。それは私共の想像以上でした。今回のボランティア援助の目的とその主旨を深く理解することができ、同じ人間として原点は政治経済を始め宗教、自然環境の異なる文化の違いはあってもそこに住むネパールの住民はお互いに歴史を刻み苦楽を共にして生き抜いてきた絆は、たとえ不便な生活でも愛する我が郷は住めば都です。そんな心の一面を肌で感じました。

又、日頃子供達の身に着けている衣服はいたって質素なもので、標高千メートル以上の急斜面に点在する家々は電気も無い暮らしで、朝夕の寒暖の変化の中でも子供たちは素足で元気に飛び回って遊んでおり、兄弟仲良く、母親の手助けをしながら一緒に暮らしている姿はまさに戦争中の日本の田舎を思い出させました。現地の子供の逞しさと親子の絆を一層感じました。

夜は電燈もつかず寒暖の差が厳しい中、暮らしの生活の知恵として、母親が食事の支度をする薪の煙を戸外に排出せず入り口はムシ口で吊してあり、暖炉がわりにしている現実に一層驚きました。暗闇の中で煙と一緒に粗末な食事を親子でとっている姿に言葉に出せない感動を致しました。

案内を頂いた方の話によりますと、母親は生み育てた我が子のために常に弱音をはずかず自分の子供だけには必ず一定の教育を身に着けさせ、親のなしえなかつた夢を子供に託すという一念があり、実際に厳しい生活の中でも強く感じました。その現実には特に毎日の食事等の火を使う煙で、自らの目を犯され盲人になりかけても頑張っている。医者にも行けない母親の姿を見て言葉につまる悲惨さを感じました。



(愛知県西尾市)



# ご協力有難うございました

2010年12月21日〜2011年6月20日迄 順不同敬称略

この六ヶ月の間に、左記の方々より、ご支援を戴きました。お礼申し上げます。

## ◆ 人的協力

- 〈栃木県〉 川辺幸代、寺田悦子
- 〈茨城県〉 田波平二
- 〈埼玉県〉 難波肇
- 〈千葉県〉 矢澤博美
- 〈東京都〉 鎌田はなよ、小林みよ子、滝和美、田山豊實
- 〈長野県〉 臼井千鶴子、柿島明子、菊池健介、株式会社北澤土建、有限会社佐藤新聞店、有限会社大和印刷、田村由紀子、長野合同経理センター、根岸厚次・真貴子、松久よし子、宮入正法
- 〈大阪府〉 三尾和子
- 〈海外〉 ネパール ホテルサンセットビュー・アルジュン・シン／絃子・トラチャン、ウツタム・タパ

## ◆ 基金・維持費・事業費

- 〈北海道〉 小野倫夫、串田長久、千葉八洋、中川洋子、服部昌男、水口馨・一枝
- 〈岩手県〉 藤井定子、八重樫孝・洋子
- 〈宮城県〉 森甲志
- 〈山形県〉 庄司賢一
- 〈福島県〉 大和田ナヲ子
- 〈茨城県〉 青木満子、阿部彦七、魚津慶子、折本拓郎
- 〈栃木県〉 大橋秀充・啓子、森聖哉
- 〈群馬県〉 佐藤芳雄、猿谷憲、橘真智子、塚越雅幸、土屋邦夫、堀越利通
- 〈埼玉県〉 磯田富康、小澤昭信、斉藤節子、藤井英雄
- 〈千葉県〉 伊藤妙子、小賀田正子、専念寺岡本學、高橋節子、竹部愛子、中根正義、辺見益蔵、武藤貴子



絵：マン「ドイツキで粉ガラをとる作業」

- 〈東京都〉 内山幸男、小野寺えり子、河野節子、鎌倉恵子、黒田秀基、木村慈子、須田清法律事務所、高橋四郎、滝和美、田山豊美、長沢忠一、西岡巖、西重正博、二瓶幸子、野村明賢、藤井方子、藤本紀子、正田英子、松田重箕、守谷照美、安原二郎
- 〈神奈川県〉 石井清・ゆきえ、串田幸久、島田正義、中川洋、堀内弘栄
- 〈山梨県〉 高田清一
- 〈長野県〉 井出守雄、有限会社うずら家徳武敏幸、内山富之、大久保千昭、小笠沢浩一、小庄村米穀店庄村敏
- 山田秀士、菊池健介、北澤純一、高本洋子、小林淳、小林展子、小林琴美、小林香里、小平篤、斉藤一美、佐々木牧夫、澤山啓司、高野知久、滝沢真理、武田順治、塚田正己、内藤喜美子、中澤知史、中島英男、長野県連合青果株式会社、箱山年子、羽田健一郎、舟木公栄、松林進、松久よし子、宮澤令行、宮下静子、山崎やす、横関絢子、依田保、ジャイチ事務所寄付金箱
- 〈新潟県〉 帯瀬憲五、小森修
- 〈福井県〉 金森朗子
- 〈岐阜県〉 庄村米穀店庄村敏

- 〈静岡県〉 石井泰子、袴田冴子
- 〈愛知県〉 浅井延子、伊藤正裕、畔柳茂樹、藤井久生、藤原純子、本田忠彦、村瀬政子、安田美奈子
- 〈三重県〉 松井純一
- 〈滋賀県〉 岩戸開治、岡田千尋、木田信次、田中健晴、西村敏、ふくろう基金玉田盛二、松延宏昭、宮川一男
- 〈京都府〉 奥西一夫
- 〈大阪府〉 株式会社かんぼう田中久雄
- 〈兵庫県〉 玉岡昇治
- 〈和歌山県〉 中前孝啓
- 〈山口県〉 医療法人おおの小児矯正歯科理事長大野秀夫・ジャイチネパールへ直接加藤美幸、斉藤孝夫
- 〈静岡県〉 出村巖
- 〈室賀仁〉 伊藤正裕・多地子
- 〈滋賀県〉 苗村善和
- 〈京都府〉 京都山科西野郵便局、崔英子
- 〈大阪府〉 寺井早苗
- 〈兵庫県〉 乾安代
- 〈北海道〉 菊池隆司、串田たえ子、中川洋子
- 〈埼玉県〉 中野純平
- 〈東京都〉 市川薫、小澤、棧康子、小林みよ子、沢邊節子、滝和美、内藤幸男、橋上司和子、日比野忍、村上祥子、山縣敏子
- 〈神奈川県〉 川口朗子、橋本敬子、堀内フサ子、増田絹江
- 〈長野県〉 有限会社美ヶ原燃料、石和節子、臼井千鶴子、加藤美幸、菊池健介、菊池道子、佐藤泰子、有限会社大和印刷、株式会社北澤土建、田村由紀子、内藤喜美子、長門小学校母親委員会、箱山年子、舟木公栄、丸子北中学校、松本筑摩東郵便局、矢島榮子、依田窪南部中学校
- 〈石川県〉 林みよ子、沢邊節子、滝和美、内藤幸男、橋上司和子、日比野忍、村上祥子、山縣敏子

## ◆ 寄附品

ありがとうございます。これからも宜しくお願ひします。

- 〈大阪府〉 寺井早苗
- 〈兵庫県〉 乾安代

# 事務局だより

## ▼ジャイチ

- 1月 ・ 機関紙40号を発送(約1400通)
- 2月 ・ 23年度事業計画・予算案作成
- 3月 ・ 13日理事会開催(事業計画・予算の承認)  
・ 長野県丸子北中学校の卒業生よりランドセル71個寄付される  
・ 内閣府へ23年度の事業計画等を提出
- 4月 ・ 上田市に法人税の減免申請書を提出  
・ 決算準備
- 5月 ・ 18日平成22年度決算監査を実施  
・ 22日理事会開催(22年度事業報告・決算承認、旧事務所の譲渡について)  
・ 篠山ナマステ会で理事長が講演(兵庫県篠山市)
- 6月 ・ 18日定時評議員会開催(22年度事業報告・決算の承認、理事の選任)  
・ 内閣府に22年度の事業報告書等を提出  
・ 機関紙41号企画・編集作業  
・ 理事会開催常務理事の選出  
・ 理事の登記  
・ 依田窪南部中学校の卒業生よりランドセル35個寄付される

## ジャイチネパール▼

- 1月 ・ レカリ・バシファント学校でSLCの予備テスト  
・ カカニ・ブライター学校寮の下水タンク修理  
・ アゴル村より農業専門家派遣の要請書を日本へ提出
- 2月 ・ カカニ・ブライター学校でピクニック  
・ 来年度の予算作成
- 3月 ・ 両校で学年末試験の実施と新入学者のためのキャンペーン  
・ レカリ・バシファント学校の10年生の14人(男6人・女8人)SLC受験  
・ レカリ・バシファント学校のソーラーの修理  
・ カカニ・ブライター学校教師募集と農場を貸す記事を新聞広告だす
- 4月 ・ レカリ・バシファント学校代表会議  
・ 両学校入学試験  
・ レカリ・バシファント学校の新教師募集について教育省と打合せ  
・ カカニ・ブライター学校8年生の机等の調達
- 5月 ・ ジャイチネパールの事務所引越し  
・ レカリ・バシファント学校485名・カカニ・ブライター学校300名の生徒となる  
・ 反マデシグループとユースホース(青年団体)による抗議活動が盛んとなる
- 6月 ・ 両学校PTA会議  
・ 停電期間は週42時間から週28時間(1日4時間)に短縮  
・ レカリ・バシファント学校のSLC試験13人が合格

# 「JAITIネパール」農場と学校訪問の旅」募集

●日程 十一月九日(水)～十八日(金)八泊十日

●旅程 成田より香港経由で同日カトマンズ着。翌日よりポカラ(ミニトレッキング)ルンビニ(チトワン国立公園)レカリ・バシファント学校カトマンズ(マウンテンフライト)カカニ農場・ブライター学校カトマンズと移動します。十七日深夜カトマンズ発香港経由で十八日成田に

★費用 二十六万円 全行程中の移動手段(航空機はエコノミークラス)、宿泊費、食事代を含む。日本国内交通費と海外旅行保険料は含まれていません。

★最小催行人員 十名

★申込み方法 電話・FAXにてお問い合わせ下さい。申込書をお送り致します。

★申込期限 八月三十一日(金)定員になり次第締切

★お問い合わせ 企画(公財)ジャイチ事務局  
TEL 〇二六八八八五―三四六五  
FAX 〇二六八八八五―三五八三

★お申込み  
主催(株)西遊旅行  
観光庁長官登録旅行業第六〇七号 日本旅行業協会正会員  
〒一〇一―八七九五  
千代田区神田神保町二―一三一―  
西遊ビル  
TEL 〇三―三三三三―七八三三四  
FAX 〇三―三三三三―〇六三八  
担当 大友

●お願い  
●ネパール荷物運搬(学校のカバン・文房具)のお手伝い可能な方連絡をお願いします。  
●集めています。  
●古切手(廻りを五mm残してください)・書き損じハガキ毛糸カバン用布、古切手につきましてはユースレーターの寄付品協力者欄への掲載でお礼とさせていただきます。

物故者のお知らせ  
支援者の中で、当方で把握している物故者を掲載します。ご冥福をお祈りしますと共に今までのご支援に感謝いたします。

小嶋 豊子様	十年	長野県上田市
増田平八郎様	十一年	長野県上田市
木下 憲治様	十一年四月	長野県上田市
小池カオル様	十一年四月	群馬県高崎市
田中 光彦様	十一年六月	長野県原村



## ご寄附のお願い

ジャイチの活動を何時も心に留めて下さり、感謝申し上げます。皆様方からのご寄附は、所得税法・法人税法上の優遇措置を受けることができます。以下に説明致しますので、今後ともご協力をお願い申し上げます。

**ジャイチの基本的財源として**  
一般寄附とは、ジャイチの公益活動を維持・継続していくための財源として、受け入れるものです。寄附金の用途・内容については、ホームページ記載の決算書等により、皆様にお知らせ致します。その中より余剰資金が発生した場合は、今までどおり基金として繰り入れいたします。

**特定寄附金の募集**  
新たに大きい費用のかかる事業を計画した時に、その応援費用として確保することを目的としています。特定の事業において資金が必要となるときに皆様にお願いのお知らせをさせていただきます。

**所得税法、法人税法の優遇措置**  
公益財団法人は、すべて税制上の特定公益増進法人となり、寄附していただいた金額は、下記の寄附金優遇措置の対象となります。(平成22年現在の税法による)

●個人の方が支出する寄附金の場合  
**所得税について**  
その年中に支出した寄附金の合計額より2千円を差し引いた金額が総所得金額等、退職所得金額又は山林所得金額より控除できます。(但し支出した寄附金

の合計額がその年分の所得金額の40%を超える場合は所得金額の40%を限度とします。)

**住民税について**  
その年中に支出した寄附金の合計額より5千円を差し引いた金額に控除率を掛けた金額が所得金額より控除できます。(但し支出した寄附金の合計額がその年分の所得金額の30%を超える場合は所得金額の30%を限度とします。)

尚、住民税の寄附金控除の対象は各県又は市町村の条例で指定された寄附金のみが対象となりますのでご注意ください。  
上記優遇措置を受けるには基本、確定申告が必要です。

●法人の方が支出する寄附金の場合  
一般の寄附金とは別枠として{(資本金×0.25%+課税所得×5%)÷2}の金額が損金算入されます。申告書の記載等、一定要件を満たす必要があります。

●遺産相続による寄附  
遺産相続した方が遺産の一部を寄附した場合、寄附金全額が、課税対象金額より除外されます。

寄附金の金額についての規定は、ありません。お一人お一人ご自分でお決め下さいますようお願い申し上げます。

**郵便振替・銀行振込での募金**

■お振込先	●郵便振替	00510-4-65434
	●銀行振込	八十二銀行 丸子支店 (普)420577
		口座名 公益財団法人 日本農業研修場協力団